		令和８／９年	
		下位値	上位値
令和８／９年１人当たり消費量	①	50.2精米kg／人	50.8精米kg／人
令和８年人口（推計値）	②	122,569千人	122,569千人
令和８／９年消費量	③＝①×②	615.0万精米トン	623.0万精米トン
令和８／９年インバウンド需要量（推計値）	④	6.6万精米トン	6.6万精米トン
令和８／９年需要見通し（精米）	⑤＝③＋④	621.6万精米トン	629.6万精米トン

注１：令和７／８年及び令和８／９年１人当たり消費量の下位値には、①で算出した１人当たり消費量（精米）(推計値）の直近５年平均値、上位値には、①で算出した１人当たり消費量（精米）(推計値）の直近５年最大値の値。

なお、令和７／８年の上位値については、令和７年７月及び８月のとう精実績が直近３年平均値と比較して0.42％減少していることから、これに需要量全体に占めるとう精数量見込みの割合を乗じて得た減少率（0.20％）により、１人当たり消費量（精米）の直近５年最大値の補正を行っている（50.8精米kg／人×（１－0.20％）＝50.7精米kg／人）。

注２：令和７年人口（推計値）は、「人口推計（総務省、令和７年９月公表）」の総人口（令和７年９月１日現在（概算値）。以下「令和７年９月現在人口」という。）の値。

令和８年人口（推計値）は、令和７年９月現在人口に、「日本の将来推計人口（国立社会保障・人口問題研究所、令和５年４月公表）」の令和７年10月１日から令和８年10月１日までの総人口（出生中位・死亡中位推計）の減少率を乗じて算出した値。

注３：令和７／８年及び令和８／９年インバウンド需要量（推計値）は、訪日外国人数を政府目標（2030年に6,000万人）に向かって増加すると仮定した場合の当該期間の訪日人数に、令和６／７年の１人当たりの平均泊数、米食回数を１泊当たり２回及び１食あたり78ｇ（ＦＡＯ供給熱量データに基づき推定）を乗じて算出した値。

③　精米歩留りの変動を考慮し、需要見通し（玄米ベース）を算出

精米歩留り	
２年産	89.7％
３年産	90.3％
４年産	90.0％
５年産	88.6％
６年産	89.2％
５年平均	89.6％

注：精米歩留りは、「精米歩留りの状況調査（令和７年６月末時点）」の値である。

		令和７／８年	
		下位値	上位値
令和７／８年需要見通し（精米）	①	624.1万精米トン	630.9万精米トン
令和６年産精米歩留り（令和７年７月～令和７年８月）	②	89.2％	89.2％
令和７年産精米歩留り（見込み）（令和７年９月～令和８年６月）	②[注1]	89.6％	88.6％
令和７／８年需要見通し（玄米）	③＝①÷②[注2]	697.4万玄米トン	711.3万玄米トン

		令和８／９年	
		下位値	上位値
令和８／９年需要見通し（精米）	①	621.6万精米トン	629.6万精米トン
令和８年産精米歩留り（見込み）	②[注1]	89.6％	88.6％
令和８／９年需要見通し（玄米）	③＝①÷②	694.1万玄米トン	710.7万玄米トン

注１：令和７年産及び令和８年産精米歩留り（見込み）の下位値には、直近５年平均の値、上位値には、直近５年最小値の値を用いる。

注２：令和７／８年需要見通し（玄米）は、令和７／８年需要見通し（精米）のうち、令和７年７月から令和７年８月までの２か月分は令和６年産精米歩留りで算出し、令和７年９月から令和８年６月までの10か月分は令和７年産精米歩留り（見込み）で算出した合計値である。

表３　令和７／８年及び令和８／９年の需要見通し（推計値）

令和７／８年	玄米ベース	697万玄米トン～711万玄米トン
	精米ベース	624万精米トン～631万精米トン
令和８／９年	玄米ベース	694万玄米トン～711万玄米トン
	精米ベース	622万精米トン～630万精米トン

４　令和７年産及び令和８年産の主食用米等の生産量の見通し（推計値）

令和７年産主食用米等の生産量の見通し（玄米ベース）は、令和７年９月25日現在の予想収穫量（主食用）のうち、生産者ふるい目幅（1.85㎜、1.90㎜等）以上の予想収穫量の715万玄米トンに、生産者ふるい目幅未満のうち主食用への供給が見込まれる32万玄米トンを加えた748万玄米トンです。

また、令和８年産主食用米等の生産量の見通し（玄米ベース）は、３により算出した令和８／９年の需要見通し（推計値）の上位値である711万玄米トンと設定します。

生産量の見通し（精米ベース）は、精米歩留りの変動を考慮し、生産量の見通し（玄米ベース）に、想定される精米歩留りの直近５年最小値及び直近５年平均値を乗じて算出します。

結果は、表４のとおりとなります。